

四條畷市議会だより



議長の小部屋

議長 藤本 美佐子

議長の対外公務としては、8月には人権北河内トップクラス研修、第20回全国市議会議長会研究フォーラムに9月には第69回大阪府消防大会ほか4件、10月には近畿市議会議長会第14回議長研修会ほか2件、そして第87回全国都市問題会議は、非常に興味深い内容で特に「人口減少・成熟社会のデザイン」や「縮充」発想による公共施設マネジメント」の講演は充実したもので、今後本市にも起こりうる未来に対する事前対策のすすめのようを感じながら参加致しました。

主な掲載内容

- 02-03 .. 9月定例議会あらまし・審議結果
- 04-05 委員会報告
- 06 意見書等
- 07-11 一般質問
- 12 次回定例議会・委員会の予定等

9月定例議会のあらまし

令和7年9月定例議会は、議会期間を1日から18日までとして開会しました。

この定例議会では、報告4件、決算の認定6件、四條畷市企業版ふるさと納税基金条例の新規条例の制定1件、四條畷市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例などの一部改正4件、議案の訂正について

て、令和7年度一般会計などの補正予算5件、懲罰動議1件と、議会議案1件について審議を行い、令和6年度一般会計歳入歳出決算の認定と令和6年度下水道事業会計決算の認定を12月定例議会までの継続審査としたほかはすべて可決しました。

令和7年9月定例議会審議結果

全会一致で可決等した議案

[議案の説明はこちら](#)



		件　名	議決結果
報告	例月出納検査結果報告について(令和7年4月分から同年6月分まで)		報告終結
	令和6年度四條畷市一般会計継続費の精算報告について		報告終結
	令和6年度決算に基づく健全化判断比率の報告について		報告終結
	令和6年度決算に基づく資金不足比率の報告について		報告終結
決算	令和6年度四條畷市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について		認定
	令和6年度四條畷市土地取得特別会計歳入歳出決算の認定について		認定
条例改正	四條畷市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例の制定について		原案可決
	四條畷市の議会議員及び長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例の制定について		原案可決
その他	議案の訂正について		可決
補正予算	令和7年度四條畷市一般会計補正予算(第4号)		原案可決
	令和7年度四條畷市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)		原案可決
	令和7年度四條畷市介護保険特別会計補正予算(第1号)		原案可決
	令和7年度四條畷市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)		原案可決
	令和7年度四條畷市一般会計補正予算(第5号)		原案可決
議会議案	地域公共交通への支援を求める意見書について		原案可決

12月定例議会までの継続審査とした案件

		件　名	議決結果
決算	令和6年度四條畷市一般会計歳入歳出決算の認定について		継続審査
決算	令和6年度四條畷市下水道事業会計決算の認定について		継続審査

令和7年9月定例議会審議結果

○賛成、×反対、△除斥、—採決に参加せず

審議した議案と議員の賛否		結果	大阪維新の会 四條畷市議会議員団				瞬ビジョン の会		市議会 公明党		なわて 葵風会			会派 に 属さ ない 議員
			柳生	大原	土井	坂本	長畠	島	吉田 (涼)	若松	吉田 (裕)	森本	藤本	
決算	令和6年度四條畷市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	×
	令和6年度四條畷市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	×
新規条例	四條畷市企業版ふるさと納税基金条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	×
条例改正	四條畷市立子育て総合支援センター条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	※	×
	四條畷市立児童発達支援センター条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	※	×
懲罰動議	吉田裕彦議員に対する懲罰の動議について懲罰を科さない	可否同数	×	×	×	×	—	—	○	○	除	○	※	○
	可否同数の時は、議長の決するところによる(地方自治法第116条の1)	可決	×	×	×	×	—	—	○	○	除	○	○	○

※議長は法律により採決に参加できません。

9月定例議会の
映像はこちら

9/1

9/17

予算決算常任委員会現地視察（令和6年度一般会計）

令和7年9月26日(金)

令和7年9月定例議会において、12月定例議会までの継続審査となった、認定第1号 令和6年度四條畷市一般会計歳入歳出決算の認定についての審査の参考とするため、下表のとおり現地視察を行いました。

現地視察場所	内容
大字下田原	田原ほ場整備
清滝ごみ焼却施設	清滝ごみ焼却施設解体造成工事
忍ヶ丘小学校	忍ヶ丘小学校歩道橋補修工事
くすの木園跡地公園	くすの木園跡地公園整備工事



(くすの木園跡地公園にて)

委員会報告

予算決算常任委員会

9月1日(9月定例議会)の本会議で付託された、令和6年度四條畷市土地取得特別会計、国民健康保険特別会計、介護保険特別会計、後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について、9月4日に審査しました。

(付託された委員会で審査した内容の一部を抜粋しています)

土地取得特別会計

問忍ヶ丘駅前の土地区画整理事業で、土地開発公社から約300坪の用地購入した金額と残債はいくらか、市民の負担が減るように事業者へ値上げの交渉を臨んでほしいと思うがいかがか。

答購入費として支出した金額は約27億8千万で、令和6年度末時点では残額は約2億3千万円である。既存業者との貸付料金の値上げ等についても交渉を進めながら、公平性透明性を高めるために複数者による見積もり合わせを行うなど検討を進めている状況である。

採決を行い委員会として認定しました。

国民健康保険特別会計

問保険料収納事務で、口座振替やコンビニ納付件数は減少傾向にあるが、スマホ決済アプリ納付は毎年増加している。本市もDX化を進めている中で、市民側も職員側も便利かと思うが、スマホ決済を増やしていく施策はあるか。

答今までは口座振替とコンビニ収納であったが、スマホ決済については4年度から導入し利用者の利便性向上に努めてきた。5年度には1社追加し、合計6社となっており、納付機会の拡大に努めたいと考えている。

1件の反対討論と1件の賛成討論の後、採決を行い委員会として認定しました。

介護保険特別会計

問地域支援事業費事務で、くすのきから四條畷に変わって、通所型サービスC(短期集中型)が増えている。短期集中型いわゆるリハビリにした方がいいという指導などされたのかどうか。

答適切なケアマネジメントにより、要支援の人たちに事業対象者ということで、基本チェックリストから3か月集中していろんな専門職の指導が入り、3か月後には自宅でも続ければ元気に元の生活に戻れるという判断をした人たちに対して、その事業の方へ繋げている。

1件の賛成討論の後、採決を行い委員会として認定しました。

後期高齢者医療特別会計

問資格確認書について、この7月から全員に交付されているという状況なので、これまでの短期被保険者証を発行しないことは改善点だと思う。ただ期限が1年で次回は来年7月までとなるが、資格確認書を来年度はどうするか現段階で示されているか。

答8年8月の年次更新までの間はマイナ保険証の保有に関わらず、資格情報は資格確認書を交付するところが決まっているがそれ以降の取り扱いはまだ示されていない。

1件の反対討論の後、採決を行い委員会として原案のとおり可決しました。

委員会報告

予算決算常任委員会

9月1日(9月定例議会)の本会議で付託された、令和7年度四條畷市一般会計補正予算(第4号)について、9月4日に審査しました。

(原案)市庁舎のセキュリティ対策に伴う庁舎営繕工事に係る経費、来庁者用駐車場用地取得に伴う委託に係る経費等を計上するため補正を行うものです。

(付託された委員会で審査した内容の一部を抜粋しています)

庁舎等管理事務

問セキュリティ対策について、カードキーを職員へ貸与し、それをどこが管理するのか。カードの日常点検の方法は、また庁内でも細かい基準を設けておくべきだと思うがいかがか。

答カードキーの管理については財政課で行う予定であり、庁舎の鍵として大変重要かつ厳重な管理が求められるものと認識している。先行の自治体等でどのような管理をしているか情報収集のうえ必要に応じて基準等も検討したいと考える。

公有財産に係る事務

問物件補償業務委託料の詳細と今後のスケジュールはどうか。

答物件補償業務とは鑑定の費用のみで、交渉については職員での対応を想定している。今後のスケジュールは土地の境界の確定、測量業務を依頼し、その成果に基づき物件と土地双方の鑑定業務を委託する流れとなり、速やかに駐車場のスペースを確保するべく業務を進めていく。

その後、1件の賛成討論の後、採決を行い委員会として原案のとおり可決しました。

教育福祉常任委員会

9月1日(9月定例議会)の本会議で付託された、四條畷市立子育て総合支援センター条例の一部改正及び四條畷市立児童発達支援センター条例の一部改正について、9月3日に審査しました。

(原案)窓口受付時間の短縮に伴い、開館時間等の短縮を行うため、所要の改正を行うものです。

(付託された委員会で審査した内容の一部を抜粋しています)

問施設の開館時間の短縮で起こる問題点と改善方法についてはどうか。

答現在も時間外の対応をしており、短縮となっても引き続き柔軟に対応していく。リハビリについては4時20分からという枠もあるが引き続き実施し、相談支援事業など時間外となる場合も緊急性に応じて柔軟に対応していく。

その後、原案に反対するとの内容でそれぞれ1件ずつ反対討論の後、採決を行い委員会として原案のとおり可決しました。

懲罰特別委員会

委員長より6月定例議会で行った中間報告以降の、調査及び審査を行った開催日と委員長報告の内容は以下のとおりです。

第8回	7月18日(金)
第9回	8月 1日(金)
第10回	8月18日(月)
第11回	9月 1日(月)
第12回	9月 4日(木)

9月定例議会での映像
は、こちら



✋ 意見書

地方公共団体の議会は、地方自治法第99条の規定に基づき、国会又は関係行政庁に対して意見書を提出しています

地域公共交通への支援を求める意見書

地域公共交通は、地域住民の日常生活の移動をはじめ、地域の産業を支える重要な社会インフラである。しかし、人口減少や少子高齢化、コロナ禍以降の生活様式の変化等による利用者の減少に加え、運行の担い手不足や燃料費高騰など、地域公共交通を取り巻く環境は厳しさを増している。

交通事業者は、様々な経営努力により、運送サービスの利便性・生産性を向上させ、需要減に対応してきているが、事業者の自助努力にも限界があることから、地域の特性に応じた地域公共交通を構築できるよう、公的な下支えが必要である。

よって、国においては、下記の事項について、格段の措置を講じるよう強く要望する。

記

- 1.自治体が委託するコミュニティバスや民間バスについて、地域公共交通確保維持改善事業の補助要件の緩和・拡充、補助上限の引き上げを図ること。
- 2.地域公共交通の担い手不足を解消するため、事業者による処遇を含めた職場環境の改善や多様な人材の確保・育成に向けた支援の拡充を図ること。
- 3.自治体における、地域の実情に応じた公共交通維持の取組に対する支援制度の充実を図ること。

<行政視察の受け入れ状況>

(令和7年5月から10月)(6議会 30人)

NO.	来訪日	議会名	人数 (随行含む)	視察事項
1	5月7日(水)	大阪府交野市 【都市環境福祉常任委員会】	10人	多様な公共交通のあり方について（田原コネクトカード）
2	7月25日(金)	広島県吳市【会派 同志会】	7人	人事戦略基本方針について
3	8月19日(火)	愛媛県高松市 【会派 市民フォーラム21】	3人	電子投票について
4	10月7日(火)	千葉県香取市 【総務政策常任委員会】	7人	働き方改革について
5	10月8日(水)	大阪府堺市 【会派 大阪維新の会堺市議会議員団】	2人	電子投票について
6	10月15日(水)	兵庫県加古川市 【会派 加古川維新の会】	1人	「エンゲージメントの可視化」などの働き方改革の取組について

 一般質問

令和7年9月定例議会

1.大原 芳剛 議員

- 本市の選挙における投票のあり方について
- 本市における指定管理者制度について

2.坂本 勇基 議員

- 田原地域の未利用地活用の取り組みについて
- 今後の学校施設や教育環境の管理とめざす将来像に向けた取り組みについて
- リサイクル資源の回収で得られる地域・地区的財産を守るために何ができるか

3.柳生 駿祐 議員

- 給食の完全無償化と質の向上に向けて
- 待機・保留児童解消に向けて
- 旧南中学校跡地整備への提言
- 企業版ふるさと納税の増収に向けて

4.若松 正治 議員

- 共生社会を前へ進めるために
- 投票について

5.吉田 裕彦 議員

- 災害対策の要となる消防団について
- 市内の公園について

6.岸田 敦子 議員

- 市役所等の窓口時間短縮について
- 施設再編計画について
- こども医療費助成制度と学校給食の無償化について
- 公共施設での生理用品の無料配布について
- 障がい者施策について

7.吉田 涼子 議員

- RSウイルス感染症について
- 廃食用油の活用について
- 防災について

8.森本 勉 議員

- OTC類似薬の保険適用外への対応について
- 家庭廃油のSAF(持続可能航空燃料)転用について
- 公園に隣接する住民の夜間の安寧について
- 観光行政や市民が集う行事の推進について

9.長畠 浩則 議員

- 学校現場に残る私会計について
- ごみ処理施設の運営について
- 忍ヶ丘小学校の歩道橋について

10.島 弘一 議員

- 消費税について
- 周辺の環境に影響が大きい市街化調整区域について
- 田原中央線の通過交通量の調査について
- 障がい者の満足度調査について
- 土砂災害警戒区域の対策について

11.土井 一慶 議員

- 入札・契約について
- 学校の水泳授業について
- 学校再編について



9月17、18日に、11人の議員が行いました。青色の項目はその概要を掲載しています。



大阪維新の会 四條畷市議会議員団
大原 芳剛 議員



本市の選挙における投票のあり方について

問6年12月に行われた、本市長選挙および市議補欠選挙の総括を示してほしい。

答良かった点としては、疑問票、無効票、按分票が発生せず、選挙人の意思を正確に反映できたこと、投票用紙の大幅な削減によりペーパーレス化の推進に寄与できることができたことが挙げられる。課題点は、電子投票機器の調達に伴う費用の増大、投票所の事務従事者の増員による人件費の増大が挙げられる。

問前回の紙での選挙費用は約1660万円だったが、今回の電子投票での選挙費用の内訳は。

答電子投票導入に係る費用は4518万6900円で、内訳は、電子投票システムのレンタルに係る費用として3953万8400円、USBやSDカード等の備品購入に係る費用として145万9700円、職員研修や当日の人的費用に係る費用として418万8800円である。

問今後市民への説明はどのようにするのか。

答本市で実施した電子投票について、今後まとめたものをホームページで掲載する予定である。

問今後も電子投票の選挙を行う予定か。

答今後も電子投票の実施を考えており、6年12月の選挙における課題の解決に向けた取り組みを進めるとともに、一人でも多くの選挙人が電子投票の方法を理解し投票できるよう、積極的な事前周知にも努めていく。

問説明や周知に努めてほしい。



大阪維新の会 四條畷市議会議員団
坂本 勇基 議員



田原地域の未利用地活用の取り組みについて

問なぜ田原地域で未利用地の活用を行うのか。

答地域住民の意見を反映して策定した計画に基づき取り組みを進めている。市所有の田原台六丁目の山林については、国の交付金を活用し、地域が主体となり地域の魅力向上と人の流れを生み出すことをめざしている。

問どのような整備をしていくのか。

答植生調査や間伐などを行い、地域の人や市民が集まるアウトドアフィールドとして整備していく。地

域が参画できるプラットフォームを8年3月設置する予定。

問予算はどれくらいかかるのか。

答3か年総額で自動運転も合わせて全体の事業費は約1億1000万円程度である。今年度については第2世代交付金約1527万円の認定を受け、未利用について今年度は準備経費約11万円を活用する。

問市民との合意形成をどう図るのか。

答地域団体や市民、企業などが参加する話し合いの場を今年度中に立ち上げる。また、カフェミーティングや市ホームページでのアンケートを通じて意見を集める予定。



大阪維新の会 四條畷市議会議員団
柳生 駿祐 議員



給食の完全無償化と質の向上に向けて

問北河内の中で本市が最も安い給食費に抑えている状況。3品目を増やす等の質の向上の検討方針は。

答質の高い給食を提供したい、この思いは学校給食に携わるみんなの思い。この考えのもと検討。

問給食時間が短いようだが、改善の取り組みは。

答生徒による放送、教員2人体制の配膳指導等、各校の実態に応じた取り組みを行っている。

問大阪で一番おいしい給食と話題になってほしい。四條畷に子育て世代に来てもらうために、こうした魅力づくりを市長はどう考えているのか。

答食事中の和やかな環境づくりや献立の改善、各種の取り組みの充実とともに、総合的に考えていく。

旧南中学校跡地整備への提言

問災害時に3日間程度しか空調施設が使えない施設が一部あることがわかった。旧南中学校跡地における避難所整備の方針として、永続的に空調施設を使用できるようにしてほしいが、考えは。

答平時の快適な施設利用を前提に、費用対効果に鑑み、現実的で可能な対策を講じる。

企業版ふるさと納税の增收に向けて

問企業版ふるさと納税は、企業とのマッチング支援

事業が鍵を握る。事業者になるための要件は?
 答必要な資格はなく、法人格等も指定がない。
 間マッチング支援事業者の募集のPRを要望する。



共生社会を前へ進めるために

問高齢者、障がい者、外国人、子育て世代など多様な住民が安心して暮らすためには、バリアフリー化や多言語対応、相談窓口の充実が欠かせない。これら環境整備について市の具体的な方針や取り組みは。
 答諸議題について人権行政基本方針の中で主要な課題として位置づけ、個々の課題解決に向けた行動指針に基づき、各部署が取り組んでいるところである。

投票について

問電子投票システムを利用すれば、移動期日前投票の場所の開設、商業施設にも設置できれば、投票という権利行使することができると考えるが、意見を聞きたい。

答二重投票を防止するため、各期日前投票所の選挙人名簿をリアルタイムで情報共有する仕組みが必要であり、セキュリティー確保の観点から、有線接続が前提となっている。加えて、投票環境の整備には費用が発生するなどさまざまな課題があることから、移動期日前投票所等の設置は困難である。

問郵便投票の対象とならないが、移動が難しく、投票所に足を運べない人たちが存在する。こうした制度のはざまにある市民の投票機会をどのように確保していくのか。現行の郵便投票制度の拡充を国に対し要望が必要であると考えるが、市の考えは。

答国において、必要な法整備等の所要の措置を講じる検討が必要であると考えている。



災害対策の要となる消防団について

問先日の上田原地区で発生した火災に出動した消防団と、その火災を踏まえた課題について

答8月24日11時45分に消防団に出動要請、消防団長を始め、合計49人の消防団員が消火活動に従事した。課題として、酷暑の中、長時間の活動であったため消防団員の健康状態を注視する必要があり、冷却装備の配備や水分補給の準備といった、熱中症などの対策が必要と認識している。

問課題に対する今後の対応については。
 答冷却装備の配備などに関し、他市事例等を調査研究し、効果的な対策の検討を進める。

問冷却装備の配備が必要だが具体的には。
 答一例として、ベストに保冷剤が装着できる、いわゆるクールベストなどが考えられる。
 間今年の酷暑を踏まえ、消防団員の熱中症対策には必要であるし、防災活動にも役立つと思う。クールベストやファン付きベスト等空調服を配備するようお願いする。

市内の公園について

問種別ごとの配置状況と現状の課題について。
 答都市公園は東部に12か所、西部に5か所、児童遊園は西部に15か所、開発公園は東部に5か所、西部に57か所を配置。課題は、本市一人当たりの公園面積は府内平均より高いが、西部地域に限った場合、少ないと認識している。



市役所等の窓口時間短縮について

問窓口時間の短縮をした自治体で、パブリックコメントをした埼玉県北本市は、毎週土曜日の午前2時間を開け、9月から30分短縮した交野市も毎週日曜の9~12時を開けている。本市の夜間と休日開庁はマイナンバーカード手続と税や保険料の納付相談が主で、戸籍などは発行していない。今以上のサービスを提示し、理解を求めていく考えはないか。

答証明書の発行に係る夜間・土日開庁は、コンビニ交付の導入を受け代替手段を有している。

問独自で近隣市の状況を調べた(以下参照)。本市も休日開庁などを検討し直す必要性を感じないか。

答意見を踏まえて、運用の中でどうやっていくのかは検討していくべきと考える。

北河内の市役所開庁 独自サービスの状況 (各種証明書交付等、市民課窓口)

寝屋川市	平日の開庁時間	8:00~20:00
	土曜日の開庁時間	8:00~17:30
	日曜・祝日の開庁時間	9:00~17:30
交野市	: 9月1日から9:00~17:30⇒9:00~17:00	
	休日開庁	毎週日曜の9:00~12:00
守口市	: 休日開庁	月2回 日曜日の9:00~13:00
		3月は夜間開庁(17:30~20:00)を月2回
枚方市	: 休日開庁	第4日曜日の9:00~17:00
大東市	: 受付予約サービス実施	6日前~前日まで

※四條畷市・門真市…休日や夜間の開庁は、マイナンバーカードの交付や税
・保険料の納付相談のみ ※各市ホームページより作成

岸田議員が一般質問時に示した資料



市議会公明党

吉田 涼子 議員



RSウイルス感染症について

問RSウイルス感染症は、呼吸器の感染症です。飛沫や接触で広がるRSウイルスは、新生児、乳幼児が罹患すると肺炎など重症化しやすいことが知られている。妊娠教室などで周知しているか。

答周知はしていないが、妊娠届出時に、小冊子、母子健康手帳副読本を配布し情報提供を行っている。

問RSウイルスについての情報提供の機会をつくってもらいたいが。

答今後ホームページ、LINE等のSNSでの周知啓発を図っていく。

問RSウイルスワクチンは、現在任意接種の扱いで、接種費用は全額自己負担となっている。市独自の補助の検討をお願いしたい。

答今後、国の動向を注視していきたい。

廃食用油の活用について

問家庭で捨てていた使用済みの廃食用油が航空燃料SAFの製造に活用できることから、その需要が高まっている。本市での取り組みは。

答現状SAFへの活用にまでは至っていないが、市民団体が主体となり、3か月に1回、市役所本館東玄関前、府営清滝住宅、田原支所の市内3か所において廃食用油の拠点回収を行っている。

問CO2削減の取り組みについて広く周知と、回収場所を増やすことも検討してもらいたい。



なわて葵風会

森本 勉 議員



公園に隣接する住民の夜間の安寧について

問くすのき公園の夜間閉鎖について進展はあるか。

答ハード整備や運用の課題などの調査研究に努めている。

問草加市は新公園を一年後夜間閉鎖したが本市は。

答公園一律では難しいが、対応にあたっての課題を整理していく。

観光行政や市民が集う行事の推進について

問四條畷神社のトイレ改修について、万博のトイレ再利用を提案したがどうなったか。

答正式な通知は来ていないが話があれば検討する。

問現地確認したら階段の下まで下水が来ており、トイレから20mしかない。露出配管は出来るか。

答防護されており勾配などの各規定にあれば問題ないと思う。

問大東市は楠公寺にバイオトイレを公費で設置した。本市も公費で神社トイレの改修をして欲しいが。

答飯盛山城跡への道中との観点で、場所を四條畷神社様にお願いしてという考え方は可能だと考える。

問私が四條畷神社の宮司さんに、提案した小楠公墓所でのろうそく供養イベントが、8月29・30日に献灯祭として実現した。物語性をもったイベント創出について市民アイデアを募集すべきだがいかがか。

答文化財保存活用地域計画協議会と方針を整理する。

問廃止された楠公まつりや市民の集いを復活させ市民と行政の心が通い合えるまちを取り戻すべきだが。

答イベント事業実施に係る基本方針に準じて進める。



瞬ビジョンの会

長畠 浩則 議員



忍ヶ丘小学校の歩道橋について

問倒木の発生について、どのように感じているのか。

答児童が登校している最中の出来事。教育委員会としても重大事故に至る恐れがあったと痛感している。

問9月5日、登校時間帯に歩道橋をでたところ、忍小のグラウンド内で約1.2トンの大木が倒れた。仮に児童が下敷きになった場合、倒木発生を知ってから

駆けつけるのにどれだけ時間がかかるのか。学校内でありながら教職員の目の届かない歩道橋をいつまで利用するのか。

6月定例議会において、私は本市内全ての学校施設の防犯対策について質問をした。そこで「予測もつかない事件が起こることが珍しくない社会状況。通用門が教職員の死角にあるのは問題、設計ミスではないか」と言った。その視点から考えれば、本市にある小中学校の中で、この歩道橋は真っ先に廃止しなければならない。

安全に正門を通って通学できるよう、歩道橋を廃止するための新たな通学路設置に向け取り組むことを要望する。



撮影し、市教委の画像を抽出しイラストにしました。
画像は倒木撤去後に長畠が
て加えたものです。



瞬ビジョンの会
島 弘一 議員



田原中央線の通過交通量の調査について

問近年、交通量や大型車の通行が増加傾向にあり、音や振動による苦情が増加しているが、交通量の調査がされないと原因すらつかめない。どのように考えているのか。

答本市で交通量調査は実施していないが、国が示す交通センサスにより一定の傾向が把握できると考えている。また、音や振動の原因の一つとなる路面状況の把握として路面性状調査を計画的に実施し、本年度の調査には田原中央線が含まれている。今後、この調査結果を基に優先順位を設定し、計画的に舗装の修繕を実施することで、安全な道路環境の整備に努めていく。

問国の示す交通センサスとはどのようなものか。

答将来の道路整備の方向を明らかにするため、道路状況、交通量、旅行速度、運行目的等を調査するものである。

土砂災害警戒区域の対策について

問防災マップで位置の指定をしているが、具体的な対策についてどのように取り組んでいるのか伺う。

答土砂災害警戒区域とは、崖崩れや土石流などの土砂災害から府民の生命を守るため、府が指定した区域であり、市町村には危険の周知や警戒避難体制の整備などソフト事業の対策が求められている。このことから本市においては、指定区域に加え避難行動判定フローヤや警報レベルでの危険度などを記載した防災マップを作成のうえ、各戸に配布を行うとともに、市ホームページ等で周知に努めている。



大阪維新の会 四條畷市議会議員団

土井 一慶 議員



学校の水泳授業について

問今年度、小学校においてどのような形態で水泳授業を行っているのか。

答民間施設を利用のうえ、インストラクターが水中で児童10人から15人のグループを担当し、教員は主にプールサイドから指導と評価を行っている。

問自校プールで年間どの程度の費用が掛かっていたのか。

答1校あたり約200万円。

問民間委託することによっての1校あたりの費用は。

答西部地域は約400万円。東部地域は約500万円。

問利用している民間プールは昭和55年8月建築で旧耐震基準だが耐震補強など対策はされているか。

答耐震補強はしていないが、会社として課題意識はある。

問旧耐震基準の建物であることを確認せずに進めたのか。

答確認していない。

問契約者の市長はご存じだったのか。

答聞き及んでいない。

問4月に指摘して6月の契約までの間どのような議論をされたのか。

答授業を進めるに着々と進んでいった。

問私自身も児童の水泳の授業を学ぶ機会を失いたくない。代替策を早急に考えるべき。

虚礼の廃止・寄附の禁止にご理解を！

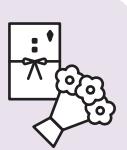
本市議会では、本市議会議員及び後援団体の活動において、公職選挙法の規定を遵守するとともに、虚礼の廃止と寄附の禁止に関する要綱を定めていますので、市民の皆さんのご理解をお願いします。

虚礼の廃止



- 年賀状、暑中見舞状、就退任状、慶弔電報、メッセージ等の送付
- 名刺広告、協賛広告などへの掲載は禁止されています。

寄附の禁止



- 中元、歳暮の贈答品
- 慶事に対する祝金、花、酒食等
- 弔事に対する香典、榼、供花、供物等
- 就退任に対する祝金、餞別等
- 各種行事に対する寸志、粗品等の提供は禁止されています。

今後の定例議会の予定

四條畷市議会は通常会期制をとっているため、予定されている日程以外にも臨時で議会を開催することがあります

日	月	火	水	木	金	土
11/30	12/1 本会議(12月初日) 議案審議	2 総務建設常任委員会 付託議案の審査	3 教育福祉常任委員会 付託議案の審査	4 予算決算常任委員会 付託議案の審査	5	6
12/7	8	9	10	11	12	13
12/14	15	16 本会議(12月2日目) 付託議案の採決・ 一般質問	17 本会議(12月最終日) 一般質問	18	19	20
12/21	22	23	24	25	26	27
12/28	29	30	31	1/1	2	3

時間：原則午前10時から

場所：
本会議 議場(市役所本館3階)
委員会 委員会室(市役所本館3階)

日程は変更される場合がありますので、
詳しくは議会事務局までお問い合わせください。
☎072-877-2121(代表)
☎0743-71-0330(代表)(内線222)



本年度の
会議の日程

市のホームページで議会のようすがご覧になれます

詳細は、お手持ちの
パソコン・スマートフォンから
市ホームページの「四條畷市議会」
のコーナーをご参照ください。



こちらを
チェック！

<https://www.city.shijonawate.lg.jp/site/shigikai/>

四條畷市議会

検索

インターネット中継



議会の模様をライブ配信(生中継)
しています。誌面では味わえない、
議場の雰囲気を体験してみましょう。

録画配信



定例議会・臨時議会の本会議などの
録画映像を配信しています。
※令和7年9月定例議会の会議録の掲
載は12月中旬の予定です

令和7年9月定例議会における議場映像ライブ配信のアクセス件数は、2557件でした。